

「2022年度韓国・延世大学スプリングスクール派遣参加報告書」

京都大学法学部4年 伊藤洪一

私は、これまでに何度か韓国を訪れたことがあるものの、韓国語についてはほとんど初学者の状態でした。このプログラムに参加した理由は、旅行を楽しめる程度の韓国語を身につけ、将来の仕事に役立てようと思ったからです。また、正直に言うと、就職活動を終えて社会人になる前に、韓国でエンジョイできたらいいな、という気持ちもありました。

このプログラムは日本での事前学習から始まります。ベテランのTAさんの指導の下、京大の期末試験後のお昼休みを使って、基本的な文法と単語を習得しました。また、現地でのセミナー発表の準備も並行して行いました。

語学堂では、それぞれのレベルに応じたクラスに編入されます。私は初学者にはやや負荷の高い2級に配属されました。今でも初日の記憶が鮮烈に残っています。先生の発話の9割以上が韓国語で、今質問をされているのか、何かを教えているのか、それすら判然としない状態でした。ここで悔しい、もっとうまくなりたいという気持ちが芽生え、平日の午後は課題や予習に充てることにしました。週末には、KORAILパスを活用し、KTXに乗って慶州・釜山へのショートトリップを行うことができました。

さらに、延世大学校・アンダーウッド・インターナショナル・カレッジの授業を聴講しました。授業では東アジアの歴史を取り扱ったのですが、史観や視座の違いが興味深かったです。また、同カレッジの学生との共同セミナーでは、様々なトピックにわたって、韓・日の比較を中心に発表しました。法学部出身の私からは、両国における法曹養成のあり方について2、3分程度の短い発表を行い、その後は現地学生と意見交換をしました。将来のキャリアについて熱心に考えている学生が多く、非常に刺激的な時間でした。

初めての非英語圏での語学学習ということもあり、この3週間は、非常に有意義なものとなりました。もし許されるのであれば、1年程度休学してでも、この語学堂で学び続けてみたい、と思うほどでした。もっとも、滞在したDMC Villeが非常に快適であり、それがゆえに何ヶ月でもいられると思っただけかもしれません。いくら日本から地理的に近いと言っても、異国の地で一人で生活するのは相当の苦労があるだろうな、とも感じたところです。

私はこれから社会人になりますが、日本においても継続的に韓国語に触れ続け、この学びを忘れないようにしたいと思います。また今後、数年にわたって海外へ駐在することがあるかもしれませんが、この3週間で、その素地となったことは言うまでもありません。

最後になりましたが、3年ぶりとなるこのプログラムの対面での実現に関わってくださった、すべての皆様に感謝申し上げます。

I am privileged to take "World History: Empires of East Asia; East Asian history from 600 to the present" by Prof. Cho Wonhee, professor of Underwood International College. I was impressed that students have a good command of English. Nobody speaks in Korean over an unfamiliar topic, that is Korea-Japan mutual relationship around 3c-7c.

What I was most attracted to is a topic on forced labor (Japan's attempt to call it "former civilian workers from Korean Peninsula" might be controversial) and comfort women touched in a special lecture by Prof. Howard Kahm. I know getting along with each other is something of a puzzle but I learned several things that help mutual understanding. His lecture includes the latest news that the President

<事務局使用欄>受付番号:

-

of Korea flew to Japan to meet PM Kishida. This has been more than ten years since both leaders gathered for the summit. I am honored to attend his lecture at this historic moment.

지난 3주 동안 배운 것을 다음 부터 시작하는 일에 활용하겠습니다. 신세 많이 졌습니다.

(この3週間の間に学んだことを、これから始まる仕事に生かしていきます。本当にお世話になりました。)